

平成28年 1月 21日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 筑波大学附属駒場中・高等学校 多尾奈央子
2. 講師氏名: Anne-Lise M. JOUEN 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 28年 1月 16日 (土) 10:30 ~ 12:20
5. 参加生徒: 中学3年生 14人
備考: 総合学習選択講座でサイエンスダイアログ講座を選択した生徒
6. 講演題目: How to combine Neuroscience and Robotics
to ameliorate human-robots interactions
7. 講演概要:
 - ✓ Introduction about myself and France
 - ✓ What is Neuroscience?
 - ・ What does a neuroscientist do?
 - ・ How and why becoming a neuroscientist?
 - ・ My neuroscientific thesis works
 - ✓ Robots and Neuroscience
 - ・ Use of Neuroscience to build intelligents robots
 - ・ Use of Neuroscience to understand and ameliorate interactions between humans and robots
 - ・ My current works
 - ・ Robot demo
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法: プロジェクター使用による講演・実演
 - (3) 通訳: なし・一部同行者による補足説明あり
 - (4) 事前学習時使用教材: 講師からの Presentation outline / Glossary / presentation files
10. 学校からの支給経費: 謝金
11. その他特筆すべき事項:

ご自身も英語が母国語ではないことから外国語で難解な内容を聴くことのむずかしさを踏まえた講義の進め方と話され方で、生徒たちもその配慮に答えて質疑応答の時間が足りないほど充実した時間となった。